

# GOOD DESIGN AWARD 2018年度受賞

## 「持続的な完全循環型リサイクル事業モデル」

窯業系サイディング 端材回収リサイクルシステムとプレカットサービス

### 概要

住宅・建築業界が抱える大きな環境課題である「建築廃材の適性処理」。ニチハでは「循環型社会をめざして、もう一度資源へ」をスローガンに、「広域認定制度」を活用した端材回収システムの普及を進めてまいりました。現在では自社リサイクルプラントでの再生処理に加え、全国11箇所のセメント工場との提携によりリサイクル能力を大幅に強化しています。また、2017年12月より建築現場で発生する廃棄物(=製品の端材)を大幅に低減する「製品出荷前プレカット(ラフカット)サービス」を開始。既存リサイクルシステムと合わせて「持続的な完全循環型リサイクル事業モデル」の体制づくりを整えました。

**R**educe 削減・抑制

**R**euse 再利用

**R**ecycle 再資源化

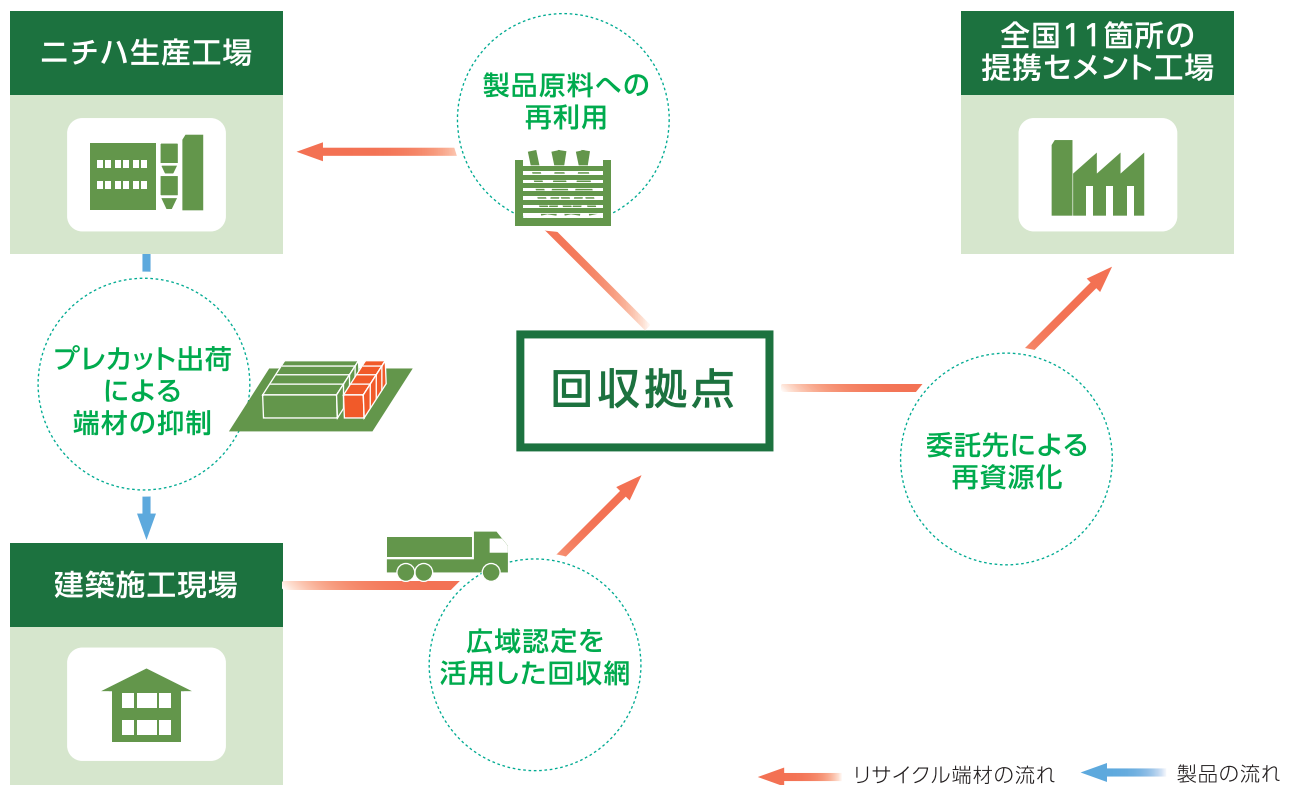
### ▶ 審査委員による評価コメント

窯業系サイディングが新設住宅の8割を占める外壁材となっている反面、リサイクル率が低い現状に対して、製品加工プロセスやセメント工場との提携などによって総合的にリサイクル率を高めようとする取り組みは意義あるものである。まだリサイクル率が低いので、今後更なるリサイクル率の向上と、リサイクル用途の製品開発にも期待したい。

窯業系サイディング

# 端材回収リサイクルシステムと プレカットサービス

## ニチハ広域処理・端材回収リサイクルシステムフロー



### ■ プレカット(ラフカット)サービス

出荷前に製品の一部を予めカットして出荷を行うサービス。これにより現場で発生する廃棄物(=端材)を大幅に低減することが可能です。  
※一部地域・商品に限る。

### ■ 広域回収・モエン端材リサイクルシステム

環境大臣の認定を受けて、廃棄物となった自社製品(=端材)を広域的に回収し、製品原料などにリサイクルまたは提携する全国11箇所のセメント工場にて再資源化している。2017年度のリサイクル実績は約27,000トン。将来的にはリサイクル率100%を目標としている。

※上記サービスおよびシステムのご利用については、最寄りの営業所へお問い合わせください。